

(第3種郵便物認可)

ダイサクフェス 美和高生も協力

あまグルメやステージ多彩

あま市七宝町のあめ菓子製造「加藤製菓」で17日、グルメや音楽のステージを楽しむ「ダイサクフェス」が開かれた。地元の美和高校の生徒も協力し、りんごあめやぶどうあめの製造と販売をした。

創業88年を記念した催し。県内のご当地アイドルが出演するステージのほか、地元菓子メーカーのブースやグルメのキッチンカーなど約20店舗が並んだ。

美和高校からは、ボランティア活動をする「地域活動部」の32人が参加し、直売所限定で販売しているりんごあめ作りなどを体験。果物に串を刺したり、ラップを貼って客の元に運んだりする作業を手伝った。

1年生の稲葉柚乃さん(15)は「皆が笑顔で受け取ってくれたことがうれしい。おいしく食べてくれたら良い」と喜んだ。生徒はこのほか、手作りのもぐらたたきゲームなども用意し、子どもたちをもてなした。

(寺田結)



ブースの裏でりんごあめなどを袋詰めする美和高生ら＝あま市七宝町の加藤製菓で